

2018年12月3日

若者に夢と希望を与える次世代リーダーを表彰

## 「第10回若者力大賞」受賞者決定のお知らせ

公益財団法人日本ユースリーダー協会（本部：東京都港区・会長：三村 明夫・1969年設立）  
(<http://www.youthleader.or.jp/>) は、「第10回若者力大賞」の受賞者を決定いたしました。  
表彰式は、下記のとおり、2019年2月19日（火）に開催いたします。

当日まで日にちがまだございますが、表彰式には一般の方々の参加を募っております。本表彰式の社会性を鑑み、読者や視聴者の方々へのご案内に、何とぞご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

合わせまして受賞者の事前取材も歓迎いたします。どうぞ彼らの活動の一端を広く社会にお伝えいただけると幸いです。

「若者力大賞」は、若者ならではのパワーと使命と行動力をもって、社会のための貢献活動に取り組んでいる20代・30代の次世代リーダー、及び、その指導者（個人・団体）を表彰することにより、次世代育成に対する社会的な関心を高め、同時に次に続く若い世代に、夢と希望とを与えることを目的として、2009年度からスタートいたしました。  
今回もすばらしい活動をされている6名（組）の受賞者を表彰いたします。

第10回若者力大賞実行委員会 委員長 池本 修悟

### 「第10回若者力大賞」表彰式・交流会

日 時：2019年2月19日（火）18:00～20:30（17:30受付開始）

会 場：六本木ヒルズ・ハリウッドプラザ5階「ハリウッドホール」（東京都港区六本木6-4-1）

式 次 第：1. 主催者挨拶                      2. 審査委員紹介                      3. 審査結果発表  
                    4. 表彰式（受賞者スピーチ）                      5. 記念撮影                      6. 交流会

参 加 費：一般5,000円 学生1,000円（交流会含む） ※報道関係者の方はご招待

定 員：先着300名

申込方法：ホームページ (<http://www.youthleader.or.jp/>)

またはFAX（03-6441-0582）、メールにてお申しいただけます。

主 催：公益財団法人 日本ユースリーダー協会

協 力：学校法人メイ・ウシヤマ学園 ハリウッド大学院大学

### 公益財団法人日本ユースリーダー協会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-1-14 野村不動産溜池ビル5階

TEL：03-6441-0581（代） FAX：03-6441-0582

MAIL：[day@youthleader.or.jp](mailto:day@youthleader.or.jp)（担当：加藤・金沢・丸山・林）

## 参考資料

### ■ 公益財団法人日本ユースリーダー協会について

国際的なユースリーダーの育成を目的に1969年に設立。次代を担う若きリーダーの育成・支援・啓発などの事業活動を通じて、若者が活躍できる社会づくりに取り組んでいます。

#### ◇ 団体概要

名称：公益財団法人 日本ユースリーダー協会  
代表者：評議員会会長 三村 明夫（新日鐵住金株式会社 名誉会長）  
理事長 井上 義郎（川崎重工業株式会社 元代表取締役副社長）  
設立：1969年7月1日（※公益財団法人移行：2012年4月1日登記）  
所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂1-1-14 野村不動産溜池ビル

### ■ 「若者力大賞」について（下記の3賞を表彰）

#### <若者力大賞>

下記3部門の中から、特に顕著な活動成果をあげている個人又は団体

#### <ユースリーダー賞>

若者ならではの自由な発想と強い使命感をもって、社会的活動に取り組んでいる次世代リーダー

#### <ユースリーダー支援賞（個人部門・団体部門）>

若者の持つ才能を見出し、育み、伸ばすことで次世代リーダーを育成する優れた指導者、団体

#### 第1回～第9回の「若者力大賞」受賞者（所属は受賞時）

（敬称略）

第1回	MISIA（歌手）	田中 将大（プロ野球選手）
第2回	山口 もえ（タレント）	栗城 史多（アルピニスト）
第3回	村田 修一（プロ野球選手）	
第4回	平原 綾香（歌手）	
第5回	宇佐美 吉啓（パフォーマー/EXILE USA）	
第6回	道端ジェシカ（モデル）	
第7回	倉木 麻衣（歌手）	
第8回	ジギャン・クマル・タパ（駐日ネパール大使公式通訳）	
第9回	サヘル・ローズ（女優・モデル）	

#### ◇ 審査方法および選考基準

自薦他薦による応募の中から、外部有識者を中心とする審査委員会によって選考される。選考基準として、<ユースリーダー賞>では社会的な使命感の強さ、行動力、ユニーク性、将来性、若者への影響力などの項目。<ユースリーダー支援賞>では広く社会での活動、キャリア支援の実績、ユニーク性、波及性などの項目が設定され、客観的かつ厳格に審査される。<若者力大賞>は両賞の中から特に評価の高い活動、実績をあげているリーダーに授与される。


#### ◇ 審査委員（敬称略）

三村 明夫 新日鐵住金株式会社 名誉会長／当協会・会長（審査委員長）  
西尾 進路 JXTGホールディングス株式会社 名誉顧問／当協会・副会長  
山中 祥弘 学校法人メイ・ウシヤマ学園 理事長  
橋本久美子 橋本龍太郎元首相 令夫人  
蛭田 史郎 旭化成株式会社 相談役

## 第10回 若者力大賞 受賞者一覧 (敬称略)


### ◇若者力大賞

秋本 可愛 (あきもと かあい) / 介護支援活動

	<p>1990年 山口県生まれ。</p> <p>KAIGO LEADERS 発起人。株式会社 Join for Kaigo 代表。</p> <p>専修大学商学部在学中にデイサービスのアルバイトをする中で、「人生のわりは必ずしも幸せではない」状況を目の当たりにし、課題意識を抱く。東日本大震災以降、復興支援をはじめとした社会貢献活動が盛んになる一方で、介護領域の課題には関心すら持たれていないことに危機感を覚え、介護領域の人を増やしたいと、卒業と同時に起業。</p> <p>「介護から人の可能性に挑む」をミッションに掲げ、日本最大級の介護に志を持つ若手のコミュニティ「HEISEI KAIGO LEADERS (現KAIGO LEADERS)」を立ち上げる。参加者は2000名を超え、2018年の5周年を機に、2020年までに全国8都市での展開を掲げ、クラウドファンディングでの資金調達を受けて、現在、東京都・大阪・金沢での展開がスタートしている。</p> <p>2025年までに、課題解決に向けてアクションを起こす人(介護リーダー)を10,000人を目指して活動をしている。</p>
--	---

### ◇ユースリーダー賞

阿部 恭子 (あべ きょうこ) / 加害者家族支援活動

	<p>1977年 宮城県仙台市生まれ。</p> <p>NPO法人World Open Heart 理事長。</p> <p>中学のころから「マイノリティ」に対する関心が高かった彼女は、筑波大を卒業後に人権について研究がしたく東北大学大学院に入って法律を学んだ。2008年、任意団体として現団体を立ち上げ、日本で初めて犯罪加害者家族を対象とした支援活動を行う。苦しみや不安に耳を傾け、法的支援や被害者宅への同行、刑務所での面会、親子面談なども行う。</p> <p>「あいつの父親、人殺しだよ」と中学生の時に名指された男子について、「あの子が怖い」と先生に相談した。「君は将来、自分の親と同じになるの?」。親が犯罪者だからと同一視して差別した自分が恥ずかしかった。被害者支援が大切なのは言うまでもないが、加害者家族の存在と現状も認識してほしい。事件の影には、誹謗中傷に耐え、世間からの白い目に肩身の狭い思いをしながら生活する「加害者家族」が存在している。加害者家族の孤立を防ぎ、支援で家族が変われば加害者にも影響を与え、再犯防止にもつながる。</p>
---	--

## ◇ユースリーダー賞

市来 広一郎 (いちき こういちろう) / 地域創生活動



1979年 静岡県熱海市生まれ。  
NPO 法人 atamista 代表理事 / 株式会社 machimori 代表取締役。

東京都立大学大学院 理学研究科(物理学)修了後、IBMビジネスコンサルティングサービス(現日本IBM)に勤務。2007年に生まれ故郷の熱海にUターンし、大学卒業後に世界各国を回った経験を活かし、100年後も豊かな熱海をつくる思いから2010年12月、NPO法人 atamista(アタミスタ)を設立。「熱海温泉玉手箱(オンたま)」を熱海市観光協会や熱海市と協働で実施、地元住民や別荘所有者さらには観光客を巻き込んだ体験交流イベントなどを実施。また2011年には熱海を中心市街地再生のための民間まちづくり会社、株式会社 machimori を設立し、2012年に空き店舗を再生しカフェ CAFE RoCA を、2015年にはゲストハウス「guest house MARUYA」をオープンし運営するなど熱海のリノベーションまちづくりに取り組んでいる。

2013年より、静岡県、熱海市などと共同でリノベーションスクール@熱海も開催している。

## ◇ユースリーダー賞

グリズデル・バリージョシュア / 障がい者支援活動



1981年 カナダ・トロント生まれ。  
アゼリーグループ社会福祉法人江寿会 職員。

生後半年のころに出た高熱が原因とみられる障がいが手足に残り、4歳から電動車いすの生活を送る。高校で日本語を学び日本に関心を持ち始め、大学卒業後、地元の企業に就職したものの、日本に住みたいという思いが抑えられず、ついに2年後の2007年(26歳)に来日し、日本のキリスト教関連団体のサポートを得ながらNPO法人に職を得て、日本に定住。

そして現在は、社会福祉法人でホームページの管理をしている。日本で生活を続けていく中で、自分が得たものを日本で返したいと思うようになり、2016年には日本国籍を取得した。

日本は公共交通が整い、乗り降りも駅員が手伝ってくれる。「なのにバリアフリー化が進んでいないと海外では思われている」。その誤解をとくために、2015年に障害者向け日本旅行サイト「ACCESSIBLE JAPAN」を立ち上げた。この夏には秋田・大曲の花火大会を観に行き、思い切り感動したと笑う。

## ◇ユースリーダー支援賞（個人部門）

加藤 篤（かとう あつし） / トイレからの社会改善活動



1972年 愛知県生まれ。  
NPO 法人日本トイレ研究所 代表理事。

芝浦工大で建築を学び、設計事務所に勤めているときに、トイレは生活感が凝縮する大切な場所であるにもかかわらず、社会の認識の低さに気付かされる。その後、まちづくりのシンクタンクを経て、日本トイレ研究所を設立。トイレからの社会改善に向けた活動に取り組む。

現在は災害時のトイレ調査や防災トイレワークショップの実施、防災トイレ計画(D-TOP)の作成、小学校のトイレ空間改善や参加型の公共トイレ改善(トイレカーペンターズ)などを展開。また「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、防災トイレアドバイザーの育成に取り組んでいる。誰もが外出しやすい街づくりに向けて「世界をもてなすトイレプロジェクト」を実施中。災害時、水洗トイレの多くは使えないが、排せつは待たなし。トイレが不便だと水分や食事の摂取を抑え体調を崩したり、エコノミークラス症候群等で命を落とすこともある。トイレ対策は公衆衛生の保持であり、一人ひとりの健康維持にも不可欠な重要課題であると呼びかけている。

## ◇ユースリーダー支援賞（団体部門）

障がい者支援施設 ころも学園、(有) ココ・ファーム・ワイナリー / 障がい者支援活動



(代表者)ころも学園 施設長 越智眞智子。  
ココ・ファーム・ワイナリー 専務取締役 池上 知恵子。

1958年、栃木県足利市の特殊学級の中学生たちとその担任教師(川田昇氏)によって山の急斜面に葡萄畑が開墾された。1969年、この葡萄畑の麓で、ころも学園がスタート。知的障害を持った人たちと葡萄畑でワインをつくることを考えた。1980年に、ころも学園園長 川田昇氏の考えに賛同する父兄たちにより、知的障害を持った人たちをはじめ、みんながいきいきと力を発揮できることを目的とし有限会社ココ・ファーム・ワイナリーが設立された。

「美味しいから」買ってもらえるワインを目指し、2000年の九州沖縄サミット、2008年の北海道洞爺湖サミット、国際線ファーストクラスやビジネスクラスなどで採用されるに至る。

2007年より100%日本の葡萄からワインをつくり、現在、ココ・ファーム・ワイナリーの自家製ワインはすべて「日本ワイン」。自家畑では化学肥料や除草剤は一切使わず、醸造場での醗酵も天然の野生酵母や野生乳酸菌が中心。

# PRESS RELEASE



公益財団法人

日本ユースリーダー協会

DEVELOPMENT ASSOCIATION FOR YOUTHLEADERS

## 「第10回若者力大賞」表彰式・交流会申込用紙

FAX 03-6441-0582

MAIL : day@youthleader.or.jp

■日時：2019年2月19日（火）18：00～20：30（17：30受付開始）

■会場：六本木ヒルズ・ハリウッドプラザ5階「ハリウッドホール」（東京都港区六本木6-4-1）

誠にお手数ですが、必要事項をご記入の上、2月15日（金）までにご返信いただけますようお願い申し上げます。

**ご出席**

**ご欠席**

撮影：有 無

（ムービー／スチール）

貴社名

---

貴媒体名

---

お名前

---

ご出席予定人数

名様

---

お電話番号

---

E-mail

---

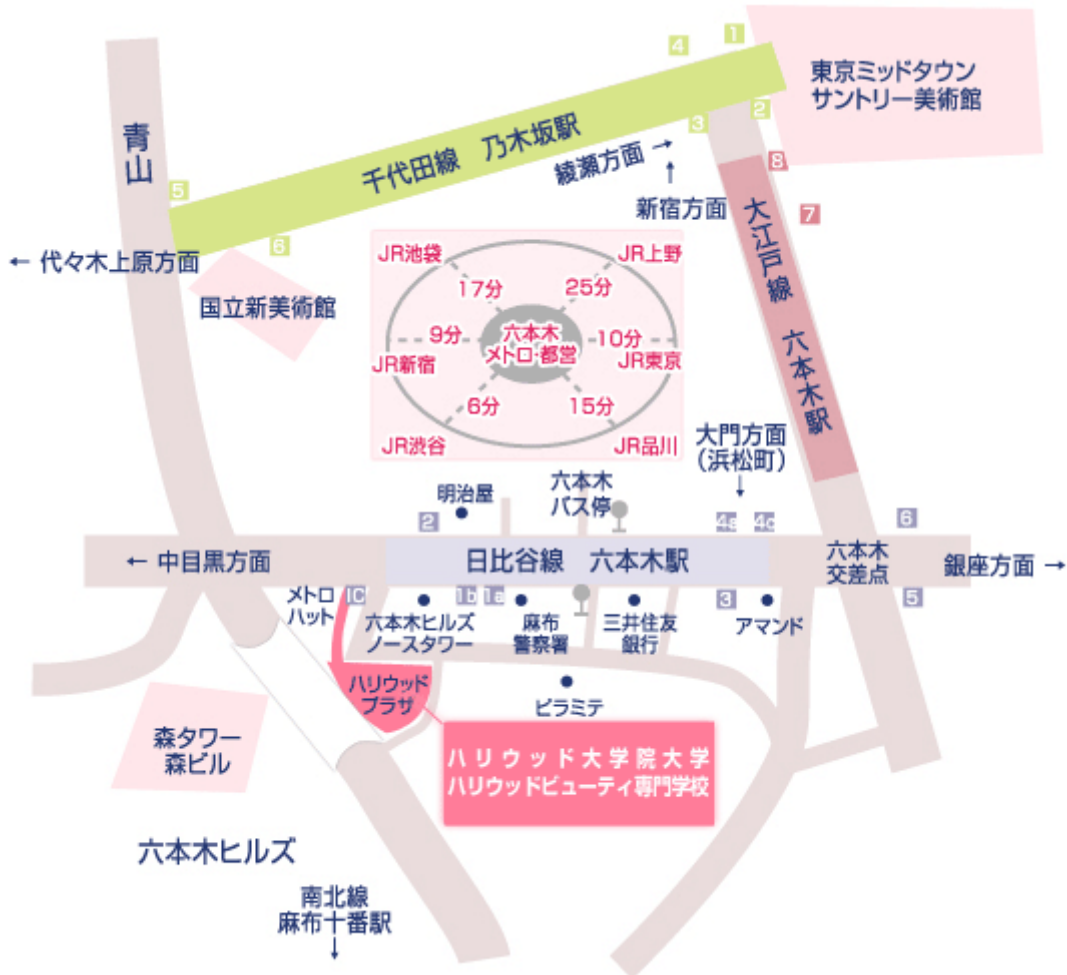
通信欄

---

### 「第10回若者力大賞」表彰式・交流会

#### ●会場案内図：ハリウッドホール

(東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドプラザ5階)



#### <最寄り駅・最寄りバス停>

##### ●地下鉄

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 東京メトロ日比谷線「六本木駅」 | 1 C出口直結  |
| 都営地下鉄大江戸線「六本木駅」 | 3番出口徒歩3分 |
| 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」 | 5番出口徒歩6分 |
| 東京メトロ南北線「麻布十番駅」 | 4番出口徒歩8分 |



##### ●バス

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 都バス 01系統（渋谷・新橋）      | 六本木バス停下車1分    |
| 港区ちいばす（田町駅前・赤坂見附駅循環） | 六本木ヒルズバス停下車0分 |